KAKUDAI

ソープディスペンサー
（ムースタイプ）

取扱施工説明書

施工・使用前に必ずお読みください。

お読みになったあとは、いつでも見られるところに必ず保管してください。

このたびは、ソープディスペンサー（ムースタイプ）をお買い求めいただき、まことにありがとうございました。

安全上のご注意

施工・使用される前に、この「安全上のご注意」をよくお読みのうえ、正しくご使用ください。

ここに示した注意事項は、状況によって重大な結果（傷害・物損など）に結び付く可能性があります。いずれも安全に関する重要な内容を記載していますので、必ずお守りください。

⚠ 注意　取扱いを誤った場合に、使用者が軽傷を負うか、または物的損害が発生する危険な状態が生じることが想定されます。

お守りいただく内容の種類を、次の絵表示で区分し、説明しています。

- 必ず実行していただく「強制」を示します。
- してはいけない「禁止」を示します。
- 気をつけていただきたい「注意」を示します。

施工上のご注意

禁止

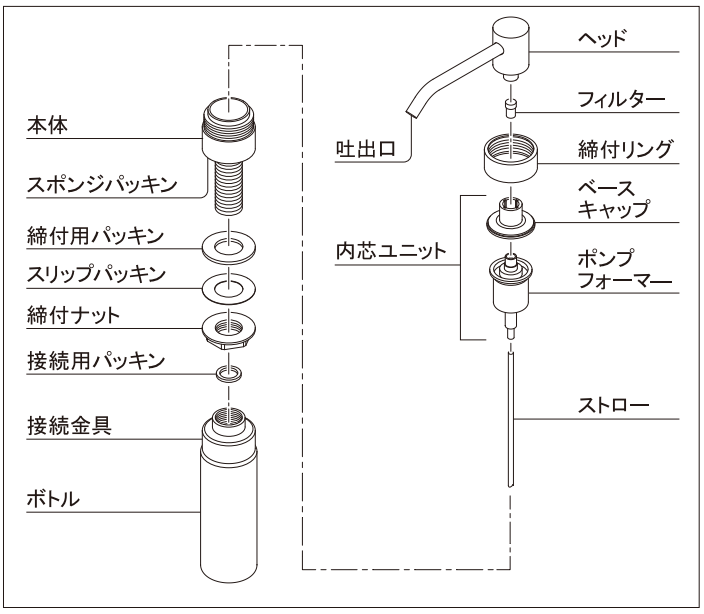
- ●凍結が予想される場所には設置しないでください。凍結破損により液もれを起こし、家財などを濡らす財産損害発生の恐れがあります。
- ●40℃以上になる場所および給湯配管付近には設置しないでください。製品の変形や破損により液もれを起こし、家財などを濡らす財産損害発生の恐れがあります。
- ●吐出口やヘッド・ボトルに無理な力を加えたり、大きな力や衝撃を与えたりしないでください。ケガをしたり、製品の変形や破損により液もれを起こし、家財などを濡らす財産損害発生の恐れがあります。

仕様

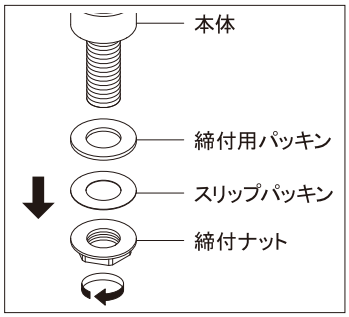
取付穴径	25～29ミリ	はさみ込み厚	5～30ミリ	ボトル容量	200ml

*ご使用いただく洗剤について
- ●泡タイプの洗剤を入れてご使用ください。
- ●クレンザーなど研磨剤入りの洗剤を入れて使用しないでください。製品の変形や破損により液もれを起こし、家財などを濡らす財産損害発生の恐れがあります。

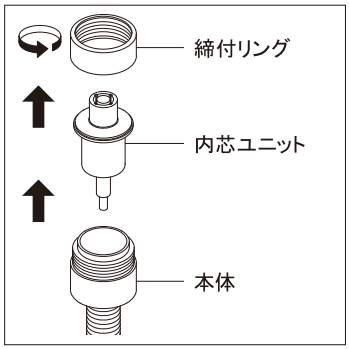
各部のなまえ・分解図



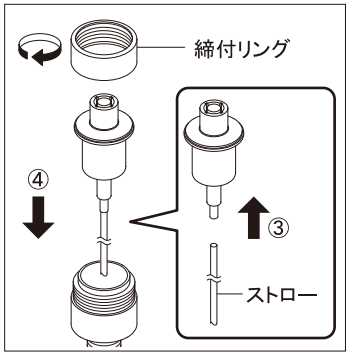
取付方法



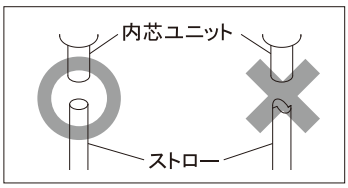
①本体から締付ナット・スリップパッキン・締付用パッキンを取外します。



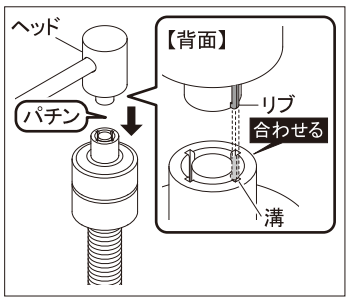
②締付リングをゆるめ、本体から内芯ユニットを抜取ります。



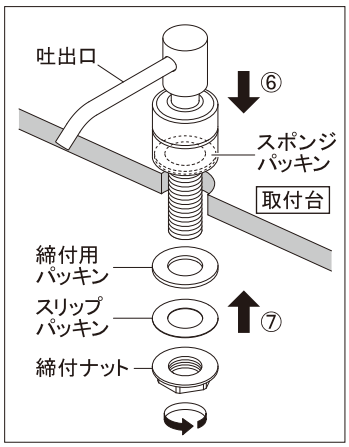
③下図のようにストローの端面が平らな方を内芯ユニットの下からしっかりと差込みます。



④本体に内芯ユニットをはめこみ、締付リングを締付けます。

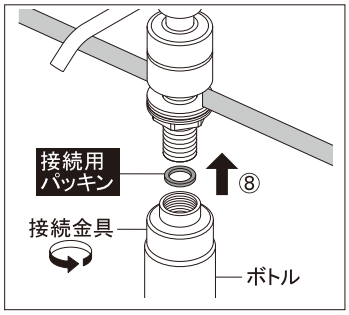


⑤ヘッドの回転防止用リブと本体の溝をあわせてから、「パチン」という感触があるまでヘッドを本体に差込みます。



⑥吐出口の向きを確認しながら、本体を取付台に差込みます。
＊本体が取付穴の中心にくるように固定し、スポンジパッキンが取付台に全周接するようにしてください。
⑦締付用パッキン・スリップパッキンの順に本体に通してから締付ナットをしっかりと締付けて固定します。

⚠ 注意　取付時に吐出口に無理な力が加わらないようにしてください。



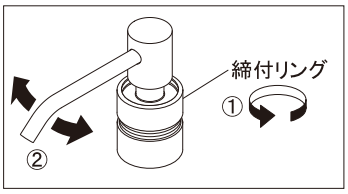
⑧接続金具内に接続用パッキンが入っていることをご確認のうえ、脱落防止テープをはがし、接続金具を本体にしっかりと締付けて固定します。
⑨ボトルが接続金具に締付けられているか確認し、ゆるんでいる場合はボトルを接続金具にしっかりと締付けます。

裏面へ続く ➡

施工後の確認

①ボトルに洗剤を入れ、各部に液もれがないか確認をします。
②ヘッドを数回押してきちんと作動するか確認をします。

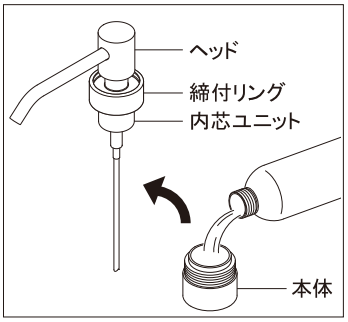
ノズルの向きを調整する場合



①締付リングをゆるめます。
②ノズルの向きを調整します。
③締付リングを締付けてノズルを固定します。

使用方法

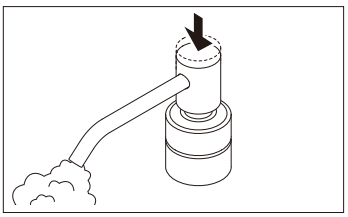
洗剤の補給方法



①締付リングをゆるめて本体からヘッドおよび内芯ユニットを抜取ります。
②洗剤を注ぎ入れます。
③ヘッドを本体に差込み、締付リングをしっかりと締付けます。

注意　洗剤を入れ過ぎると、ヘッドを差込んだときにあふれ出ますのでご注意ください。

洗剤の出し方



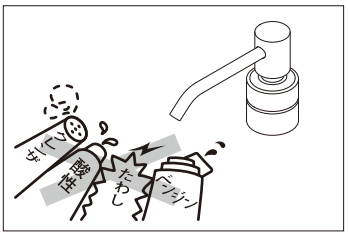
ヘッドを押すと、吐出口から一定量の洗剤が出ます。

必ず実行　使い始めは洗剤が出るまで、数回操作を繰返してください。

お手入れのしかた

器具のお手入れ

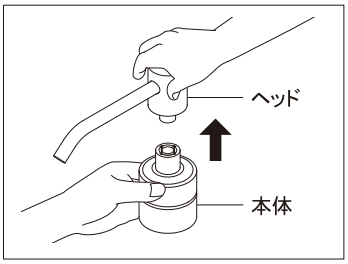
いつまでも美しくご使用いただくために。



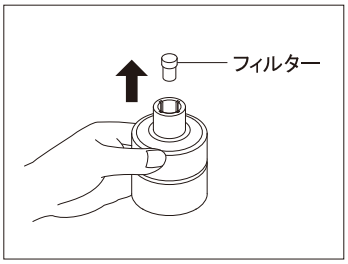
●器具の金属部
ふだんは乾いたやわらかい布でみがき、ときどきカーワックスなどをしみこませた布でみがいてください。
●器具の樹脂部・塗装面
乾いた布を使ってお手入れしてください。汚れがひどい時は、うすめた食器用中性洗剤を含ませた布で拭き、乾いた布で水気を拭き取ってください。

注意　金属たわし、クレンザー・みがき粉など粒子の粗い洗剤、酸性・アルカリ性・塩素系洗剤、ベンジン、油などは、金属部・樹脂部・塗装面を傷めますので使用しないでください。また、塗装面や印字部等にメラミンスポンジを使用しないでください。

フィルターのお手入れ



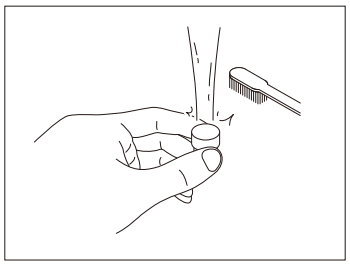
①本体を押さえながら、「パチン」という音がするまでヘッドを上に引張り、ヘッドを本体から取外します。



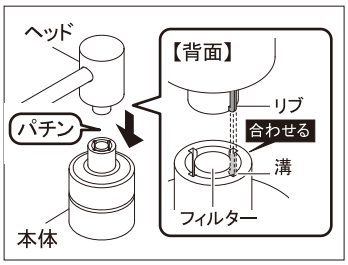
②本体からフィルターを取外します。

お手入れのしかた(つづき)

フィルターのお手入れ(つづき)



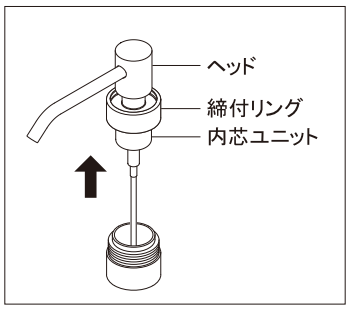
③ブラシ等でフィルターの汚れを洗い流します。



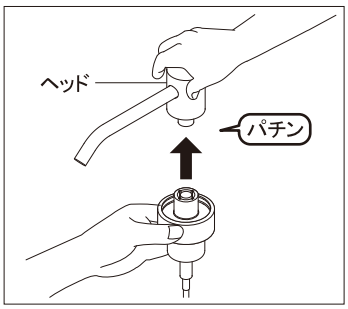
④本体にフィルターをセットし、ヘッドの回転防止用リブを本体側の溝にあわせ、「パチン」という感触があるまでヘッドを本体に差込みます。

注意　分解・取付時に吐出口に無理な力が加わらないようにしてください。

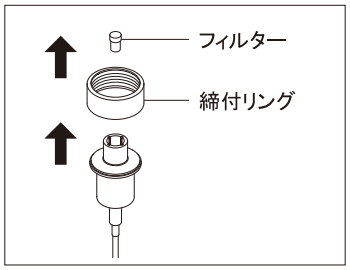
洗剤が出づらい、ヘッドの操作がしづらい場合



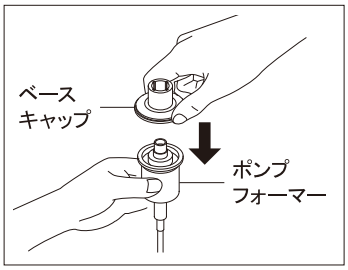
①締付リングをゆるめて本体からヘッド・内芯ユニットを抜取ります。



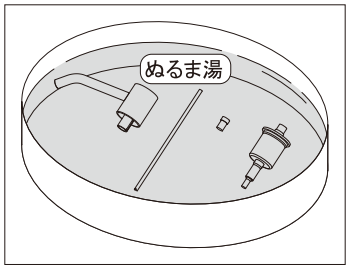
②内芯ユニットからヘッドを「パチン」と音がするまで上に引上げ、取外します。



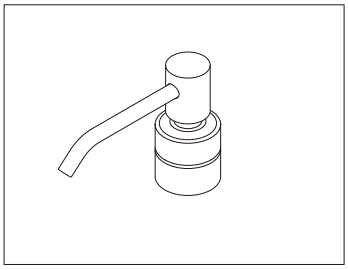
③内芯ユニットからフィルター・締付リングを取外します。



④内芯ユニットのベースキャップからポンプフォーマーを引張って取外します。



⑤ヘッド・ストロー・フィルター・ポンプフォーマーをぬるま湯に数分浸けます。
⑥ポンプフォーマーにフィルター・ヘッドを取付け、ぬるま湯の中でヘッドを数回押します。



⑦①～④の逆の手順で組立てます。

●水と住まいの接点
株式会社カクダイ
本 社　〒550-0012　大阪市西区立売堀1-4-4　☎(06)6538-1124

0421TS
M-G0306B

無断転載・複写を禁ず